

## 2023 年度 ゴールデンウィーク期間 ご利用実績

2023 年度ゴールデンウィーク期間(2023 年 4 月 29 日(土)~2023 年 5 月 7 日(日))のご利用実績を取りまとめましたので、ご報告いたします。

### 1. ご利用実績

#### 【国内線】

提供座席数	旅客数		利用率		
	前年比	前年比		前年差	
1,517,010 席 (2022 年度 1,367,416 席)	110.9%	1,049,674 人 (2022 年度 870,271 人)	120.6%	69.2 % (2022 年度 63.6%)	+ 5.6pt

- 2023 年旅客数のコロナ前(2018 年)比は、84.9 % です。(2018 年旅客数:1,235,721 人)
- Peach を合わせた 2023 年旅客数は 1,251,069 人です。(前年比 115.4%、2018 年比 94.1%)  
2021 年より ANA 運航便の一部を Peach に移管しており、共同で航空輸送事業計画を策定しています。  
※前年 2022 年、コロナ前 2018 年の同日と比較

#### 【国際線】

提供座席数	旅客数		利用率		
	前年比	前年比		前年差	
215,074 席 (2022 年度 85,123 席)	252.7%	163,486 人 (2022 年度 59,384 人)	275.3%	76.0% (2022 年度 69.8%)	+ 6.3pt

- 2023 年旅客数のコロナ前(2018 年)比は、63.4 % です。(2018 年旅客数:257,980 人)  
※前年 2022 年、コロナ前 2018 年の同日と比較

### 2. トピックス

#### 【国内線】

- 全路線合計で前年比 1.2 倍と好調でした。
- ピークとなった 5 月 3 日は、旅客数 15.2 万人とコロナ禍以降最高となりました。
- 全方面で前年以上のご利用を頂きましたが、特に関西方面、中・四国方面は前年比 1.2 倍超となりました。
- 年代別では、15 歳以下が前年比 1.3 倍、65 歳以上が前年比 1.4 倍と特に好調でした。帰省や旅行などで幅広い年代の方々にご利用頂きました。

#### 【国際線】

- 全路線合計で前年比 2.8 倍と好調でした。
- 海外発のお客様(訪日需要や北米・アジア間の接続需要)が好調に推移したことに加え、日本発のお客様も増え、利用率は 76%となりました。
- 方面別ではハワイが前年比 5.4 倍と好調でした。コロナ前(2018 年比)の 9 割超に回復しました。
- 4 月 29・30 日の羽田・成田発、5 月 5~7 日ハワイ発は、ほぼ満席のご利用を頂きました。
- ハワイに加えて、バンコク・ソウル・台北などアジア方面も日本発レジャー需要の回復傾向がみられました。
- 中国線も 5 月から上海線などを増便し、需要も着実についてきています。まだコロナ前の 3 割程度の便数であり、今後の伸びしろが大きい路線です。
- 4 月 29 日から日本の水際措置が撤廃、5 月 12 日からは米国の水際措置も撤廃され、今後ますます海外旅行が盛り上がることを期待しています。

詳細については、別紙をご参照ください。

以上

報道機関からのお問い合わせ先

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

A STAR ALLIANCE MEMBER 